

令和２年度事業報告

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、世界的に経済への影響が深刻化しました。我が国でも感染者数が大きく増加したため、令和２年４月に全国に緊急事態宣言が発令され、更に令和３年に入り１月には１１都府県に再度発令されるなど、社会経済・国民生活に甚大な影響を及ぼしました。また、本来であれば昨年東京オリンピック・パラリンピックが開催され、世界中から来日者を受け入れ、景気は大いに盛り上がる事が想定されましたが、これもコロナのために１年順延となり、インバウンドを期待したサービス産業等も大打撃を受けました。このような社会経済情勢にあっても、インフラとして必要不可欠である電気の保安全管理業務に携わるエッセンシャル・ワーカーである電気管理技術者は、自家用電気工作物設置者の事業場において感染防止策を講じつつ、安全で確実な点検実施が強く求められているところであります。

本会における事業活動では、第５０回定時総会が出席者数を大幅に減少したうえで開催し、研修・セミナー・育成事業のほぼ全てにおいて中止や縮小を余儀なくされ、会議関係はリモート会議を数多く導入し、感染拡大防止を最優先とした事業活動を実施してまいりました。また、「エネルギー供給強靱化法」の制定による電気事業法の一部が改正されたことを受け、電気管理技術者に対する報告徴収や電気管理技術者の事務所に立入検査を実施することが可能となるため、本会では情報を的確に収集・周知し、我々電気管理技術者のより一層のコンプライアンスの徹底に努めてきました。本会は、このような状況下においても電気保安の確保や電気事故防止、電気使用の合理化等のニーズにこたえるべく、公益目的事業を着実に実施するとともに、引き続き組織体制を強化するための事業や社会の信頼を確保するための啓発事業に取り組みました。

Ⅰ．公益目的事業

１．研修・セミナー・育成事業（公１）

（１）保安全管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安全管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

ア 第１回 令和２年７月３日（金）～７月６日（月）

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

イ 第２回 令和２年１１月６日（金）～１１月９日（月）

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

ウ 第３回 令和３年３月５日（金）～３月８日（月）

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

- (2) 保安全管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安全管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安全管理定期研修会」(第六期)の開催(担当:定期研修委員会)

- ア 第6回目 令和2年5月18日(月)12:30~16:35
場所 群馬「勢多会館」
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- イ 第7回目 令和2年10月22日(月)12:30~16:35
場所 栃木「ベルヴィ宇都宮」
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- ウ 第8回目 令和3年2月15日(木)12:30~16:35
場所 神奈川「かながわ労働プラザ」
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

- (3) 電気の保安全管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の習得を目的とした「保安全管理技術研修会」の開催(担当:基礎講習委員会)

ア 保安全管理技術研修会(東京開催)

- (ア) 第1回 令和2年4月20日(月)9時30分~17時00分
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「過電流継電器(OCR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- (イ) 第2回 令和2年8月24日(月)9時30分~17時00分
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「地絡継電器(DGR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- (ウ) 第3回 令和2年12月18日(金)9時30分~17時00分
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

イ 保安全管理技術研修会(千葉開催)

- (ア) 第1回 令和2年9月下旬
場所 千葉職業能力開発促進センター ポリテクセンター千葉
研修テーマ:「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業(公2)

- (1) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成

令和2年度安全キャンペーンテキストを作成し、配布した。

(配布部数 2,500部 担当:技術安全委員会)

- (2) 電気保安全管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表

「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。

(発行6回:発行部数1回あたり2,800部、 担当:広報委員会)

- (3) 一般の方々に、研修会・講習会への参加を呼びかける「令和2年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。

(配付部数 110部 担当：広報委員会)

- (4) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。(担当：技術安全委員会)

- (5) 「点検マニュアル(月次点検編)」の作成・公表に向けて検討した。

(担当：点検マニュアル編集部会)

- (6) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と、最新情報の周知をするために「技術研究発表会」の開催を予定していたが中止となったため、その成果資料を有料配布し、広く社会へ公表・周知した。(配布部数：1,000部 担当：技術安全委員会)

日 時 令和3年3月16日(火) 13:00～16:25

場 所 きゅりあん「大ホール」

テーマ ア.「高圧受電設備の運用と点検ポイント」

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業(公3)

一般の方々に対する電気的安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

- (1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。

ア 電気安全講演会の開催(関東電気保安協会と共催)(担当：技術安全委員会)

日 時 令和2年7月22日(水) 13時00分～15時55分

場 所 きゅりあん 8階大ホール

演 題 「最近の電気事故について」

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布(担当：広報委員会)

省エネ団扇の配布 12,650部

電気安全ポスターの配布 14,065部

- (2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「M i R a I」を自家用施設者に配付した。

(発行4回：発行部数1回あたり 71,200部、担当：広報委員会)

- (3) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行

(発行部数 4,000部、担当：出版委員会)

- (4) 「ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の早期処理に向けて」への協力「高濃度PCB廃止予定時期を決め、産業保安監督部へ管理状況届出書」の提出についての協力(環境省、経済産業省)

- (5) 電気安全教育資料(DVD)貸し出し

実績 3件 14タイトル

4. 技術相談・助言・支援事業(公4)

- (1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	5 8 7 件
緊急電話受付件数	6 3 件
緊急応動員出動件数	1 4 件
受託者・代行者処理件数	4 2 件
応動中止件数	7 件
緊急電話以外の連絡件数等	5 2 4 件
(2) 技術相談、助言、支援事業	
電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。	
電気関係法令に関する事項	
外部委託承認制度に関するもの	2 件
保安規程に関するもの	1 件
電気事故報告に関するもの	2 件
電気設備の技術基準等に関するもの	3 件
その他	1 7 件
保安管理業務に関する事項	
事務的内容に関するもの	3 3 件
技術的内容に関するもの	1 件
その他	3 8 件
電気安全に関する技術的事項	
受電設備に関するもの	1 件
負荷設備に関するもの	1 件
一般用電気工作物に関するもの	0 件
その他	1 1 件
電気使用合理化に関する事項	
設備の運用方法に関するもの	1 件
機器に関するもの	0 件
その他	1 1 件

II. その他の事業

1. 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。(開催回数 7 回 参加者 4 6 名)
2. 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。
3. 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
 - (1) 産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会での審議
 - (2) 電力安全小委員会 電気保安人材・技術ワーキンググループでの審議
 - (3) 電力安全小委員会 電気保安制度ワーキンググループでの審議
 - (4) スマート保安官民協議会 電力安全部会での審議
 - (5) 需要設備専門部会での審議
 - (6) P C B 廃棄物早期処理関係連絡会での審議
 - (7) 低濃度 P C B 廃棄物の適正処理推進に関する検討会での審議
 - (8) 電気保安管理業務に関する P C B 処理促進検討連絡会での審議
 - (9) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会での審議

- (10) スマート保安技術導入に伴う自家用電気工作物の点検等の在り方検討ワーキンググループでの審議

Ⅲ. その他

1. 会議関係

(1) 第50回定時総会

令和2年9月30日（水）京王プラザホテル 本館5階「コンコードAB」

・出席者数 93名（委任状提出数 1, 635通） 合計1, 728名

・可決された議案

第1号議案 平成31・令和元年度決算報告承認の件
（監査報告）

第2号議案 令和2年度役員報酬額の件

第3号議案 会員の入会・退会等に関する規則の改正（案）
（報告事項）

1. 平成31・令和元年度事業報告

2. 令和2年度事業計画

3. 同 収支予算

(2) 理事会

ア 第430回臨時理事会 令和2年6月16日

議決事項

・第50回定時総会提案議案について（案）

・令和元年度下期職務執行状況報告

・今後の会議等日程について

イ 書面提案による理事会 令和2年12月1日

議決事項

・業務執行理事の選定について

ウ 書面提案による理事会 令和3年3月23日

議決事項

・第51回定時総会の開催方法について

・令和3年度事業計画（案）承認の件

・令和3年度収支予算（案）承認の件

・役員在任年齢の延長について

・次期役員候補者の選出について

・令和2年度決算における法人化50周年記念準備資金の取崩について

・リモート会議等手当支給基準の制定について

・役員報酬等規程の改正について

・重要な使用人の選任及び解任について

(3) 業務運営会議

ア 書面による決議 令和2年4月10日

議決事項

・第50回定時総会提案議案について

・令和元年度事業報告（案）

・通常会員入会申込者に対する承認の件

- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・法人化50周年記念誌等の配布時期について
- ・第六期第6回保安管理定期研修会の延期について
- ・年次点検及び健康診断実施状況アンケート調査（案）
- ・令和2年度研修会・講習会のご案内（案）

イ 書面による決議 令和2年5月15日

- ・第50回定時総会の開催延期について
- ・基礎講習委員会関連
- ・法人化50周年記念事業関連
- ・電気保安功労者表彰候補者の推薦について
- ・水上設置型太陽電池発電設備について

ウ 第1回 令和2年6月2日

議決事項

- ・第430回臨時理事会提案議案について
- ・平成31・令和元年度決算における決算振替について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・保安ネット「電子申請」の手続きについて（案）
- ・今後の会議等日程について
- ・「法人化50年のあゆみ」資料、写真の一部掲載許諾について

エ 第2回 令和2年7月1日

議決事項

- ・監査結果報告書（千葉支部）について
- ・役員候補者推薦委員会について
- ・第50回定時総会運営方法について
- ・令和2年度会長表彰について
- ・法人化50周年記念式典・祝賀会の費用について
- ・法人化50周年記念式典における感謝状贈呈者推薦について
- ・「法人化50年のあゆみ」作成に関する提案事項
- ・第六期保安管理定期研修会リモート受講採用の件及び延期開催の件
- ・今後の保安管理基礎講習会（裾野）オンラインツール活用について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・提案書について

オ 第3回 令和2年7月14日

議決事項

- ・「法人化50周年記念式典・祝賀会の再延期」について
- ・第50回定時総会・懇親会について
- ・提案書について
- ・第50回定時総会質問事項について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

カ 書面による決議 令和2年8月14日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・令和2年度第2回保安管理基礎講習会について

キ 第4回 令和2年9月1日

議決事項

- ・令和3年度役員改選についての告示について
- ・役員候補者推薦委員会委員委嘱について
- ・制度高度化ワーキンググループの廃止について
- ・第50回定時総会の質問事項に対する回答（案）について
- ・法人化50周年記念事業実行委員会の廃止に際しての申し送り事項
- ・「法人化50年のあゆみ」の発送について
- ・第六期第6回保安管理定期研修会の開催について
- ・本部保安センター第一次応動員変更について（静岡支部）
- ・令和2年度決算及び令和3年度予算スケジュールについて（案）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

キ 第5回 令和2年9月15日

議決事項

- ・第50回定時総会について
- ・役員候補者推薦委員会千葉支部委員の委嘱について
- ・WEB会議用パソコン導入について

ク 第6回 令和2年10月6日

議決事項

- ・標準支部規約案の改正（案）について
- ・WEB会議手当について
- ・保安センター第一次応動員への応動要請一斉メール配信について
- ・内部通報に関する内規の改正について
- ・第六期保安管理定期研修会日程の件
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

ケ 第7回 令和2年11月4日

議決事項

- ・令和3年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針（案）について
- ・事業運営会出席者の交通費の扱いについて
- ・第431回通常理事会提案議案について
- ・役員候補者推薦委員（千葉支部）について
- ・コンプライアンスに関する提案事項
- ・本部保安センター第一次応動員変更について（多摩支部）
- ・飛沫飛散防止用アクリル間仕切りの購入について
- ・データサプリーII保管有料化について（出版委員会）
- ・今後の保安管理定期研修会について（定期研修委員会）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

コ 第8回 令和2年12月1日

議決事項

- ・内部通報に関する内規の改正について
- ・本部保安センター第一次応動員変更について（静岡支部）
- ・保安センター応動報告書の修正（案）
- ・保安管理基礎講習会未受講者へのサポートについて

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・点検マニュアル（月次点検編2020年版）について

サ 書面による決議 令和3年1月13日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・本部保安センター第一次応動員変更について（静岡支部）
- ・令和2年度技術研究発表会の中止について
- ・令和2年度第3回保安管理基礎講習会の中止について
- ・令和3年度電気保安功労者経済産業大臣表彰候補者の推薦について

シ 第9回（リモート会議）令和3年2月2日

議決事項

- ・令和3年度事業計画・予算について
- ・第51回定時総会の開催方法について
- ・内部通報内規改正に伴う諸規程類の改正について
- ・（仮称）「保安管理業務講習」開催検討チームの設置について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・WEBサーバー移行に伴う協会ホームページのプログラム改修について

ス 第10回（リモート会議）令和3年3月2日

議決事項

- ・第431回通常理事会提案議案について
- ・規程類の制定及び改正について
- ・一般寄附金の募集に係る寄附申込書の修正について
- ・マニュアル編集部会新規委員選出について
- ・第六期第6回保安管理定期研修会の開催について
- ・定期研修ファイルについて
- ・支部規約の変更承認について（東京西北支部）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

セ 第11回（リモート会議）令和3年3月15日

議決事項

- ・書面提案による理事会議案について
- ・令和3年度予算の決定通知について
- ・第六期第6回・第7回保安管理定期研修会の延期について
- ・倫理規程運用指針に基づく各支部の対応について
- ・ノートパソコン貸出利用要領（案）について

2. 委員会等関係

(1) 合同会議

ア.（令和2年7月14日）第3回業務運営会議終了後、支部長との合同会議を開催し、第50回定時総会運営方法について及び法人化50周年記念式典・祝賀会等について議論し、その他報告事項等意見交換した。

- ・第50回定時総会運営方法について
- ・法人化50周年記念式典・祝賀会について
- ・役員候補者推薦委員会について
- ・その他報告事項

イ.（令和2年12月1日）第8回業務運営会議終了後、支部長との合同会議を開催し、電気事故速報及び保安センター報告、その他報告事項があり、

意見交換した。

(2) 支部長会（開催回数 6 回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
- ・保安センター第一次応動員への応動要請一斉メール配信について
- ・保安ネット「電子申請」の手続きについて
- ・入会手続きの特例適用申請について
- ・制度高度化ワーキンググループの総括について
- ・倫理規程運用指針に基づく各支部の対応について
- ・その他

(3) 総務委員会（開催回数 9 回）

- ・メール等を利用した応動動員検索方法の試験実施の成果を踏まえた応動システムの改善策について検討し、保安センター応動要請一斉メール配信について一定の効果も出ていることから本運用へ移行する旨を提案し、応動報告書の様式を見直し修正した。
- ・倫理規程運用指針、コンプライアンス規程等、諸規程類の改正及び認知症者への対応について検討した。
- ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。（開催回数 7 回）
- ・「内部通報に関する内規」の改正（支部職員及び役職員も含め対象とする修正）を行った。
- ・「会員増加策」について検討した。
- ・点検マニュアル編集部会（開催回数 5 回）
「点検マニュアル（月次点検編 2020 年版）」を発行した。

（2, 500 部（増刷 1, 000 部）

(4) 技術安全委員会（開催回数 9 回）

- ・電気事故の再発防止に向けて検討し、「安全キャンペーンテキスト」を作成・配布した。
- ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」（未然に防止された事故）に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
- ・「高圧受電設備の運用と点検ポイント」をテーマとして「技術研究発表会資料」を作成・配布した。

(5) 定期研修委員会（開催回数 7 回）

- ・第六期保安全管理定期研修会の開催について検討した。
- ・一般電気技術者等の参加促進策を検討した。

(6) 広報委員会

- ・合同(3 部会)委員会（開催回数 1 回）
- ・広報部会（開催回数 6 回）
- ・M i R a I 編集部会（開催回数 4 回）
- ・ホームページ部会（開催回数 1 回、メーリングリストによる電子会議を適宜開催）
- ・会誌「電気管理技術」を発行した。
- ・「令和 2 年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
- ・令和 2 年度「電気使用安全月間ポスター」及び省エネ「団扇」を作成・配付した。
- ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」（広報紙）を発行した。
- ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新した。

- ・広報委員会合同会議、支部通信員会議は支部通信員による意見集約を行った。
- (7) 基礎講習委員会（開催回数 6 回）
 - ・「保安全管理基礎講習会」を開催した。
 - ・「保安全管理技術研修会（東京開催）」を開催した。
 - ・「保安全管理技術研修会（千葉開催）」を開催した。
 - 「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
 - ・「保安全管理基礎講習会」座学のWEB講習を検討した。
 - ・「年次点検講習用ビデオ」の撮影をした。
- (8) 出版委員会（開催回数 10 回）
 - ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ 2021」（令和3年版）を発行した。
 - ・「高圧受電設備の保守管理（かんりのツボ）改訂版」を編集した。
 - ・記念誌編集部会（開催回数 2 回）他、テレワークにて対応（「法人化 50 年のあゆみ」を編集・発行した。）
- (9) 基盤強化推進プロジェクト（開催回数 7 回）
 - ・本部支部会計の均一化についての検討
 - ・第 50 回定時総会運営方法についての検討
 - ・倫理規程、倫理規程運用指針についての検討
 - ・（仮称）「保安全管理業務講習」開催検討チームの設置について
 - ・一般寄附金の募集についての検討
- (10) 法人化 50 周年記念事業実行委員会（開催回数 2 回）
 - ・法人化 50 周年記念式典の開催計画の策定、記念事業の検討、その他
 - ・記念誌編集部会と連携し、「法人化 50 年のあゆみ」の発行に向けて検討した。

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員の派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(監事及び評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 公益社団法人日本電気技術者協会関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会（会長代行、副会長他）

イ 委員の派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
 - ・運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
 - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・高圧分科会
 - ・高調波抑制対策専門部会
 - ・保安全管理分科会
 - ・キュービクル J I S 原案作成委員会
 - ・保安全管理小委員会
- (ウ) 一般社団法人日本電気協会関東支部
 - ・電気安全関東委員会 常任委員会

- ・電気安全関東委員会 表彰選考委員会
- ・ 同 広報推進委員会
- ・関東地区電気使用合理化委員会
- ・電気安全向上連絡会議
- (エ)一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・電気工事技術情報委員会
- (オ)日本電気計器検定所
 - ・関東地区証明用電気計器対策委員会
- (カ)電気安全全国連絡委員会
 - ・電気安全月間連絡会議
 - ・電気安全パンフレット制作委員会
 - ・電気安全ビデオ制作委員会
- (キ)公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
 - ・令和2年度低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会
- (ク)令和2年度電気施設等の保安規制の合理化検討に係る調査委員会
- (ケ)電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会及びWG
- (コ)スマート保安技術導入に伴う自家用電気工作物の点検等の在り方検討WG
- (サ)特殊な設置形態の太陽光発電設備に関する安全性確保のためのガイドライン策定委員会
- (シ)全国電気管理技術者協会連合会
 - ・保安問題研究委員会

(2) 会員及び受託件数の推移

令和2年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
令和3年3月31日現在	2, 169名	74, 733件	34.5件
令和2年4月1日現在	2, 223名	75, 187件	34.1件
増 加 数	△54名	△454件	－

なお、入会者は73名、退会者は127名（うち死亡による者24名）である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
令和3年3月31日現在	37	7社	30名
令和2年4月1日現在	34	6社	28名

なお、入会者は個人10名、法人1社、退会者は個人8名（7名が通常会員として入会）である。

(4) その他

- ・受託施設の年次点検実施状況及び会員の健康診断等受診状況について調査した。
- ・会員専用「所内情報システム」に保安ネット（電子申請）向けの手引書を掲載した。

(5) 外部表彰

ア. 黄綬褒章		1名
イ. 電気保安関係永年勤続者	経済産業大臣表彰	1名
ウ. 同	関東東北産業保安監督部長表彰	3名
エ. 同	電気安全関東委員会委員長表彰	5名

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東南支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

（1）実技講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

（2）例会時を利用した技術研修（一般技術者も対象）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

（3）研修会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

（4）講師の派遣

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

（5）広域災害対策訓練の実施（令和2年9月1日（火））

2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業（公2）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「安全キャンペーン講習」は中止とした。

3. 電気安全キャンペーン「電気使用月間」への参画等の普及事業（公3）

（1）団扇、ポスター、パンフレット等の設置者への配布

（2）広報紙「M i R a I」の設置者への配布

4. 技術相談、助言、支援事業（公4）

（1）受信件数 6件

（2）内容	技術基準に関する質問	1件
	保安管理に関するもの	5件
	電気使用合理化に関するもの	0件

5. 会員の保安管理業務を支援する事業（他1）

（1）情報交換会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

（2）入会希望者面接 4回 入会希望者 5名

令和2年5月20日（水）、6月17日（水）、9月23日（水）、

令和3年3月17日（水）（場所：日本教育会館、東京東南支部事務所）

（3）各外部団体への参加状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外部団体からの参加要請もなく中止となった。

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

（1）職務倫理確立のための情報提供、資料配布をメール・FAX等で行った。

東京西北支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

- (1) 電気取扱者安全衛生特別教育講習会の開催
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (2) 保安管理セミナーの開催 支部例会を利用した技術、安全等研修会の実施
開催日 令和2年12月21日（月） 出席者数 50名
演題等 安全キャンペーン
- (3) 現地研修会の開催
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (4) 講師派遣
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 電気事故等についての資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

- 調査項目 波及、感電事故等
- 公表方法 安全キャンペーンの開催（12月21日）及び支部例会時
- 演題等 「事故情報の分析と事故再発防止について」

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業（公3）

- (1) 電気使用安全月間活動において、次の活動を実施した。
 - ①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布
 - ②地絡保護装置付き高圧開閉器（PAS等）設置の勧奨
- (2) 支部例会等により常に電気安全や電気使用合理化についての広報活動を実施した。
 - ①支部例会時を利用した技術、安全等研修会の実施
- (3) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布
 - ①広報誌「M i R a I」の配布

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

- | | |
|-------|----------|
| 受信件数 | 6件 |
| 主たる項目 | 相談、指導 0件 |
| | 支援 0件 |
| | その他 6件 |
- 主な内容 ①電気管理技術者の業務について

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

- (1) 活動概要
 - ①関係機関との協調 電気安全各地区委員会
電気使用合理化各地区委員会
 - ②入会希望者面接 開催回数 4回 4名
令和2年8月8日（土）、12月12日（土）、
令和3年1月28日（木）、2月13日（土）

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

- (1) 支部例会においての情報の提供
- (2) 倫理委員会（モラル推進委員会）の開催 事業運営会終了時から開催
 - ①倫理規程抵触会員について
 - ②会員のモラルについて

7. その他の事業

- (1) 東京東南・西北支部事務所の運営方法について討議を実施した。
- (2) 令和2年4月21日（火）第5回通常全体会議を開催し、各議案の審議を受けた。
- (3) 令和3年2月19日（金）令和2年度臨時全体会議を開催し、各議案の審議を受けた。

多摩支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

電気安全の維持・向上及び事故防止を図るため、以下の事業を計画した。

- (1) 技術講習会の実施（支部主催）
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- (2) 主任技術者セミナーへの参加促進（本会協賛）
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- (3) 他支部との合同講演会
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

2. 調査・分析・公表事業（公2）

本会・支部技術安全委員による電気事故事例等の情報収集・分析を行い事業運営会で公表・報告し安全意識の向上・啓蒙を図った。

また、以下行事への出席促進を図った。

- (1) 令和2年度技術研究発表会への出席促進（本会主催）
「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」
- (2) 電気事故等の情報収集・分析し再発防止策を周知する。（0件）

3. 普及・啓発事業（公3）

電気安全・電気使用合理化等の意識の普及・啓発を図るため、以下の事業を行った。

- (1) 団扇・ポスターの配布協力による広報活動
 - ・団扇有償配布 403枚
月次点検時にお客様へお届けして安全意識の高揚を図った。
 - ・団扇無償配布 500枚
多摩地区各市町村の町内会・自治会及びコミュニティーセンター等へ配布して一般の方に電気安全の啓蒙を実施した。
 - ・ポスター680枚を月次点検時にお客様へお届けして安全意識の高揚を図った。
- (2) 「MiRaI」の配付協力による広報活動
4回／年 配付（春・夏・秋・新年号） 4,956部／号
配付部数19,824部
- (3) ホームページの活用による広報活動
随時更新作業を実施した。 アクセス回数1,178回／年
- (4) 一般向け講習会、電気安全等の広報活動
MiRaIを参考に冊子を作成し、市民センタータクロス立川（立川市役所分室）、八王子市八王子駅南口総合事務所に配置した。4回／年
- (5) ブレーカー操作方法等シールを作成して配布する。（継続検討）

4. 相談・助言・支援事業（公4）

- (1) 施設者等からの電気保安に関する相談・支援に応じた。

・電気関係法令に関する事項 0件

- ・保安管理業務に関する事項 10件
- ・電気安全に関する技術的事項 0件
- ・電気使用合理化に関する事項 0件 計10件

(2) 保安センターからの応動を実施した。

令和2年4月～令和3年3月 0件

(3) 支部事務所内の電気相談機能充実と拡大（継続検討）

(4) ホームページに看板を出して電気相談室を広く告知した。

(5) 災害発生時などに対応するために、緊急連絡網の整備・訓練を行った。

令和3年3月1日実施

5. 会員の業務支援事業（他1）

会員の保安管理業務支援のため、以下の事業を行った。

(1) 安全祈願祭

令和3年1月7日（土）高幡不動尊 出席者：会員7名

(2) 事業運営会

令和2年4月20日（月）～令和3年3月23日（火）

支部事務所他 計10回 出席者 支部役職者

(3) 小事業運営会

令和2年4月16日（木）～令和3年3月31日（水）

支部事務所他 計25回 出席者 支部長・副支部長・事務局、他

(4) 地区例会

令和2年4月～令和3年3月 各地区の指定場所

1地区例会8回 2地区例会7回 3地区例会6回 4地区例会7回

5地区例会7回 6地区例会7回 7地区例会8回 8地区例会10回

(5) 入会希望者の面接と支援を実施 計7名

(6) 入会者の保安管理基礎講習会未受講者への講習開催

(7) 各地区で新規会員に対して、諸手続き等の相談を支部委員により対応した。

(8) 全体会議、講習会等で新規会員との情報交換を行った。

新型コロナのため、メール等で情報交換を行った。

6. 会員の職務倫理確立のための事業（他2）

支部長会報告・保安監督部のホームページ等から情報収集し、事業運営会・地区例会で法令遵守の再認識を周知した。

7. その他

(1) 多摩支部50周年記念事業の実施

(2) 本会第50回定時総会への出席

令和2年9月30日（水）京王プラザホテル 出席者7名

(3) 賀詞交歓会 中止

山梨支部

1. 研修、セミナー、人材育成事業（公1）

(1) 保安管理技術研修会（OCR・DGR等のリレー試験実技研修会）

実施日：令和2年8月24日

場所：山梨県電気会館2階研修室

参加者：8名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）

(2) 広域災害対策無線通信訓練及び会員動向調査

実 施 日：令和2年8月31日

場 所：山梨県電気会館1階支部事務所及び県外各地

参 加 者：6名（内無線通信相手方4名）

(3) 高校生を対象にした現地保安管理研修会

開 催 日：令和2年10月26日～11月11日まで（内4日間）

場 所：山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業所

参 加 者：高校生8名、派遣講師6名

(4) 保安管理一般研修会（工場見学他現地研修会）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 保安管理一般研修会（省エネを取り込んだ電気保安管理について）

開 催 日：令和2年11月25日

場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：50名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）

2. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業（公3）

(1) P A S 勸奨の実施依頼

実 施 日：令和2年7月30日

場 所：東京電力パワーグリッド株式会社 制御グループ

依 頼 数：24事業所（依頼者：16名）

(2) 電気安全街頭キャンペーン

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 電気安全キャンペーン講演会

実 施 日：令和2年9月29日

場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：50名（一般技術者及び個人賛助会員0名）

(4) 保育園電気安全点検

実 施 日：令和2年10月19日

場 所：山梨県内の1施設

参 加 者：延べ4名

3. 技術相談、助言、支援事業（公4）

(1) ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集

期 間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

相 談 件 数：0件

構 成 員：4名

(2) 年末年始緊急応動体制の確立

期 間：令和2年12月28日～令和3年1月4日

対 象：支部会員受託事業所

構 成 員：10名

(3) 普通救命救急講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 試験使用機器の校正

開 催 日：令和3年2月24日

場 所：山梨県電気会館1階会議室

校 正 数：支部会員7名、校正数21台（一般事業所0台）

(5) 保護具の耐圧試験

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4. 会員の保安全管理業務の支援事業（他1）

(1) 新入会員懇話会

開 催 日：令和2年8月24日
場 所：山梨県電気会館1階会議室
参 加 者：7名

5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

(1) 倫理学習会

開 催 日：令和3年2月24日
場 所：山梨県電気会館2階研修室
参 加 者：33名

神奈川支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

(1) 支部技術安全講習会

保安全管理業務に関する定例講習会を開催し、技術者のレベル向上を図った。
今回はリモート講習会とし、安全キャンペーンを事前に録画してYouTubeで
支部会員及び希望する一般の方に限定公開した。

録画場所 支部会議室
録画日時 令和2年10月22日（木）
録画公開日 令和2年10月28日（水）～限定公開中
視聴回数 令和3年3月31日現在 515回

(2) 保安全管理技術研修会

KYトレーニング
危険を予知し、安全作業を行うための訓練を実施した。
令和3年2月16日（火） 受講者17名
トレーナーは支部会議室で講師を務め、受講者はリモートによる在宅訓練を
行った。

(3) 現地研修会・勉強会・セミナー

- ①本部電気安全講演会（令和2年7月22日（水）きゅりあん）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ②本部技術研究発表会（令和3年3月16日（火）きゅりあん）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 広域災害対策訓練

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から濃厚接触を避けるため、地震
等災害発生時における連絡通報に限定した訓練を実施した。
令和2年8月28日（金）

(5) 講師派遣（外部団体の要請により講師を派遣する。）

（一財）電気工事技術講習センター等の関係団体に講師6名を派遣した。

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

- (1) 直近の事故事例を調査・分析し、都度事業運営会にて発表した。
- (2) 本部作成の安全キャンペーンテキストを配布し、電気事故防止施策を推進した。

- (3) 微量PCB入り機器に関する情報を収集し、公表した。
- (4) 支部技術情報誌「電気管理神奈川 第21号・第22号」を発行し、技術情報を公表した。
- (5) 今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、関係諸団体との会合等を中止したため、電気保安に関する情報交換ができなかった。

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

- (1) 電気安全月間に参画し、次の活動を行った。
 - ①省エネ「団扇」「ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。
 - ②次により、常時、電気安全や電気使用の合理化について広報活動を行った。
 - ア 支部ホームページを常に最新状態にして、協会事業をアピールした。
 - イ 支部ホームページのセキュリティを向上するため、SSL化を行っている。

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

- (1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。 相談件数43件
- (2) 支部保安センターを継続させた。
- (3) 例年行っている本部応動責任者会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。（令和2年7月16日（木））

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

- (1) 会員相互の情報の共有化・高度化による共通意識を育成し、会員の相互援助・協力体制を発展維持するため、支部技術安全講習会を録画しYouTube 限定公開した。
- (2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策についての必要情報を会員に周知するため以下の会議を毎月開催した。
 - ①毎月20日前後に支部会議室・電気工事会館・技能文化会館及びかながわ労働プラザにおいて事業運営会を開催した。
この際、新型コロナウイルス感染防止のためリモート会議を推進した。リモート会議はZOOM及びマイクロソフト Teams を用いて行い、会議の様子は、登録した会員にはリアルタイムで視聴できるようにYouTube で限定配信した。
さらに地区会で活用できるように、会議の録画を翌月の10日までYouTube で限定公開した。
 - ②事業運営会開催後おおむね10日以内に各地区例会を開催し、会員に対して必要な情報の伝達を行った。また、会員からの意見・要望を収集して会員の業務を支援した。地区例会においてもリモート使用の会議を開催する地区が拡大した。
- (3) 入会申込者に対する面接を定期的(奇数月)に開催し、入会希望者の拡大を図った。
面接回数6回、被面接者17名（うち賛助会員入会希望者1名）
本年度入会者14名
- (4) 他支部との情報交換を行い、協調を図った。
- (5) 関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等の多くは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。
- (6) 協会事業及び支部運営の周知の為、事業運営会の録画をYouTube で支部会員に対して限定公開した。
- (7) 自家用受託施設の受託要請は33件あり、『神奈川支部受託施設配分規程』に基づき処理し、その内16件を受託した。

6. 会員の職務倫理に関する事業（他2）

会員の職務倫理を確立するため倫理委員会を開催し、必要な情報を提供した。

7. 神奈川支部50周年記念事業

（1）記念講演

黒岩神奈川県知事を招聘し、持続可能な社会に向けて電気主任技術者が貢献できること及び健康寿命を延ばすための未病の改善についてご講演いただく予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

（2）記念冊子の発行

当初、県知事の講演等を掲載する予定だったが、記念講演中止に伴い記事内容を変更し、知事にご講演いただく予定だった持続可能な開発目標（SDGs）ならびに未病改善の取り組み、支部のあゆみ等を記載した記念冊子を作成した。

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- （1）9月11日：支部災害対策訓練 静岡支部事務所 会員91名中
大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練を実施 90名が連絡
- （2）7月12日：第42回電気安全セミナー 沼津（沼津卸商社センター）※中止
- （3）11月12日：第43回電気安全セミナー 富士（ラ・ホール富士）※中止
- （4）2月18日：一般電気主任技術者セミナー 富士（ラ・ホール富士）※中止
- （5）2月22日：新入会員講習会 静岡支部事務所 7名出席

2. 意識啓発事業（公3）

- （1）5月：静岡県東部電気工事協同組合電気安全講習会
東部電気工事協同組合富士支部 ※中止
- （2）10月：D o l i g h tフェスタ2021（仮称） 昭和自動車学校
「D o l i g h tフェスタ2021」に協賛し、漏電遮断器の取り扱い等
電気安全の啓蒙を図る。 ※中止
- （3）2月16日：第1回倫理委員会 沼津地区31名出席
2月18日：第1回倫理委員会 富士地区38名出席

3. 会員の業務支援事業（他1）

- （1）10月22日：令和2年度技術研修会 伊豆長岡ホテル天坊
沼津地区34名出席 富士地区42名出席
- （2）1月14日：静岡支部賀詞交換会 グランド富士 ※中止

4. その他各行事

- （1）4月21日：第10回静岡支部通常全体会議（書面審議）
静岡支部事務所 会員91名
- （2）7月22日：第40回電気安全講演会 きゅりあん ※中止
- （3）9月30日：第50回定時総会（本部）京王プラザホテル 会員2名
- （4）協会法人化50周年記念祝賀会 ホテルニューオータニ ※中止
- （5）入会希望者面接 5回6名
- （6）賛助会員面接 2回2名

埼玉支部

1. 保安全管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

（1）安全大会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（2）広域災害対策訓練

実施日 令和2年8月31日（月）

訓練内容

- ・災害用ダイヤル訓練
- ・メール連絡訓練 LINE、+メッセージ等による全員参加の連絡訓練
（全員参加の連絡体系構築が間に合わず、一部未実施）
- ・集合訓練 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（3）安全祈願

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（4）四支部合同技術安全講習会（埼玉・栃木・群馬・茨城）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（5）トレーニング盤研修及び新入会員講習会

- ①令和2年7月 「前期保護継電器トレーニング盤研修」 対象者7名
- ②令和2年9月 「前期新入会員講習会」
- ③令和3年2月 「臨時保護継電器トレーニング盤研修」 対象者11名
- ④令和3年3月 「後期新入会員講習会」
「後期保護継電器トレーニング盤研修」 対象者6名
「保護継電器トレーニング盤研修」 一般向け対応 対象者1名

（6）講師派遣

埼玉県立高等技術専門校ほか3施設へ講師5名を派遣した。

- ・派遣先
熊谷高等技術専門校、熊谷高等技術専門校秩父分校、春日部高等技術専門校
- ・主な担当学科
第二種電気工事士筆記・技能、電気設備管理課学科・実技等

群馬支部

1. 講座・セミナー、育成事業（公1）

（1）四支部合同技術安全講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（2）普通救命講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（3）緊急集合訓練を災害対策委員の指導の下、地区毎に行った。

令和2年9月に実施

2. 安全キャンペーン等（普及啓発事業）（公3）

（1）安全講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（2）群馬県電気工事工業組合主催による「電気安全啓発キャラバン隊」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（3）電気使用安全月間関係行事参加

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

3. 相談・助言・支援（公4）

- （1）群馬支部ホームページの維持・管理
技術安全広報活動の情報提供を行った。

4. 会員の業務支援（他1）

- （1）新入会員講習会を運営委員会及び技術安全委員会の主催で行った。
第1回 令和2年9月14日（月） 4名
第2回 令和3年3月24日（水） 2名
同日に令和2年度新入会員6名を対象に規約・諸規定の説明と継電器試験の実技講習会を実施した。

5. 職務倫理の確立（他2）

- （1）倫理委員会
倫理委員会調査部会開催 8回

栃木支部

1. 電気技術者を対象とした研修会、講習会、セミナーの開催等による専門的技術や知識等の普及や人材を育成する事業（公1）

- （1）第1回保安全管理技術一般研修会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
（2）四支部合同技術安全講習会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
（3）令和2年度電気主任技術者セミナーへの参加促進
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
（4）令和2年度技術研究発表会への参加促進
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 電気事故等の原因や電気設備の改善事例等に関して、実態調査や資料を収集し、分析・公表する事業（公2）

事故情報の分析と事故再発防止等に関するテキストの配付

- （1）「安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止策を推進した。
（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため安全キャンペーンは開催中止）

3. 電気の安全な使用方法及び電気使用の合理化の方法について、広く周知し、社会一般の意識の普及・啓発をする事業（公3）

- （1）事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配付 1, 465部
（2）省エネ団扇の配付（役所、学校等） 955部
（3）広報誌「M i R a I」の配付
（4）電気使用安全月間中に「毎日新聞」へ広告を掲載

4. 電気保安関係法令や電気に関する技術的事項等についての相談や事故発生時等の相談・要請に応じて、指導・助言・支援をする事業（公4）

- （1）宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験

- 一回目 ・開催日 令和2年8月21日（金）栃木支部事務所
- ・試験件数 31点
- 二回目 ・開催日 令和3年2月19日（金）栃木支部事務所
- ・試験件数 33点

5. 会員相互の情報伝達・交換会等の開催及び保安管理業務等に関する相談対応や諸問題の解決策の提示等による会員の業務を支援する事業（他1）

- (1) 全体会議
 - ・書面による決議
 - ・書面表決書提出 100名
- (2) 事業運営会 開催数 9回
- (3) 総務委員会 開催数 9回
- (4) 技術安全委員会 開催数 12回
- (5) 安全祈願
 - ・開催日 令和3年1月25日（月）平出雷電神社
 - ・出席人数 4名
- (6) 賀詞交歓会
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (7) 地区例会 7地区 合計 9回
- (8) 新入会者への研修会
 - ・開催日 令和3年3月17日（水）支部会議室
 - ・出席人数 3名
- (9) 栃木県電気工事業工業組合との情報交換会
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (10) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

6. 会員を対象とした勉強会の開催や職務倫理を確立するための事業（他2）

- (1) 事業運営会・地区例会において情報の提供を行い、保安規程遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した。

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 令和2年度千葉支部保安管理一般研修会（2回／年）を開催した。

①第1回保安管理一般研修会

- 開催日 令和2年7月31日（金）14時00分～16時30分
- 場 所 千葉支部会議室 オンライン開催
- 研修テーマ 測定器メーカー各社の「当社のいち押し製品」紹介
 - 講師・・・㈱ムサシインテック（宮川様）
 - ㈱双興電機製作所（未木様）
 - 東京戸上電機販売㈱（柿本様）
 - 日置電機㈱（安田様）
 - マルチ計測器販売㈱（皆川様）

②第2回保安管理一般研修会

- 開催日 令和3年1月27日（水）
- 場 所 千葉支部会議室 オンライン開催

研修テーマ 安全キャンペーン「電気事故情報の分析と事故再発防止」

講師・・・本部技術安全委員 伊藤良親氏（成田地区）

（２）電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。

①高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和２年６月１１日、１２日 ９時００分～１６時００分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝５名

講 師 井上晃一氏、實藤和真氏、鉤裕之氏

②高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和２年１１月２６日、２７日 ９時００分～１６時００分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝１３名

講 師 井上晃一氏、實藤和真氏、鉤裕之氏

③電気安全出前講座

開催日 令和２年１２月１５日 １０時００分～１６時００分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝２２名

講 師 鉤裕之氏

２．会員の業務支援事業（他１）

（１）支部制５０周年記念式典

開催日 令和３年１月２７日（水）

場 所 千葉市民会館 千葉市中央区要町１－１

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（２）事業運営会を定期的に開催し、支部事業の審議、本会通達事項の報告など、支部運営の中核として機能した。構成員２２名、事業監査委員２名、オブザーバー：理事、委員若干名（７回／年）

（３）一部の地区で地区例会を適宜開催し、会員相互で情報共有・意見交換を行った。

（４）広域災害対応訓練の一環として、令和２年９月１日及び令和３年３月１１日に SMS を用いた一斉メールを全ての支部会員に配信した。

（５）測定器・試験装置の校正に係る支援事業を行った。

実施日：令和２年６月１１日、７月１４日、９月１０日、９月２５日、
令和３年１月１４日、１月１９日

（６）新入会者講習会を行った。（場所 千葉支部会議室）

開催日 令和２年１１月２４日（火） 受講者１１名（３名欠席）

事務所経理業務、受託者未定案件の処理、年次点検時の安全措置（実技）、
事故事例・事故防止策について 講師：後藤芳孝氏、山崎浩之氏、鉤裕之氏
自己紹介（録画をオンライン配信）

３．会員の職務倫理確立のための事業（他２）

（１）会員の倫理規程遵守のため事業運営会にて審議した。また、倫理委員会を設置し、令和２年９月１８日、令和３年３月１８日に具体的方策を検討した。

（２）当協会会員の電気保安管理への貢献を社会や監督官庁にアピールするため、本会が行うアンケート調査への協力を会員に促し、調査結果を取りまとめ、本部へ報告した。

茨城支部

１．保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公１）

（１）広域災害対策訓練 令和２年９月１日 参加者１５５名

（２）技術安全研修会 令和２年１０月７日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(3) 四支部合同技術安全講習会 令和3年2月26日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(4) 他団体への講師派遣
①一般財団法人電気工事技術講習センター 5回
②ネーブルパーク 低圧電気取扱特別教育 1回

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

(1) 技術安全研修会 令和2年10月7日
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

(1) 技術安全研修会 令和2年10月7日
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(2) 牛久かっぱ祭り(節電・電気安全対策)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(3) 電気使用安全月間に於ける団扇・ポスター配布
東京電力パワーグリッド(株)総支社及び各支社、一般財団法人関東電気保安協会
各事業所、茨城県電気工事業工業組合、取手地区かっぱ祭り等各地区催事用
(4) 支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

(1) 四支部合同技術安全講習会 令和3年2月26日
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業（他1）

(1) 技術安全研修会 令和2年10月7日
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
地区会各地区にて実施
(2) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議 令和2年12月
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(3) 試験器の校正 令和2年10月27日（於）茨城支部事務所
(4) 茨城支部賀詞交換会 令和3年1月26日
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(5) 事業運営会
令和2年4月1日～令和3年3月31日 茨城支部事務所 8回
(6) 拡大事業運営会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(7) 技術安全委員会
令和2年4月1日～令和3年3月31日 茨城支部事務所 7回
(8) 地区会 8地区 合計66回
(9) 電気関係諸団体の開催事業への参加
外部団体総会・総代会、外部団体賀詞交換会、外部団体周年記念式典、
他支部賀詞交換会等
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

（1）地区会 8地区 会員の相互援助等有益な資料の配布・勉強会等

（2）倫理委員会開催 8回

（3）地区編成検討委員会 4回

検討の結果、地区の編成は従来通りと結論が出た。

（4）地区技術安全研修会 各地区で技術安全研修会を開催した。